

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援 めくもりすべいす「虹っ子」				公表日	R7年 1月 17日
		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	1	0		遊びのスペースに人が集中してしまう時間があるため、解消できるように時間の調整を図る
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	0	0	基準より多い人数を配置している	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0	0	視覚刺激になるような提示を極力なくしている	こどもたちにとってわかりやすい環境の整備を引き続き行う
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	0	0	普段の清掃で手の届かないところについては、調整日などを利用して清掃をしている	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0	0		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	0	0	月に一度ミーティングを開催し、改善すべき事項について話し合いを行っている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	0	毎年、秋に保護者向けに評価アンケートを実施している。また、ご意見をいただいたことは、できる限り対応し、改善している	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	0	定期的にミーティングを開催し、改善すべき事項について話し合いを行っている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9	0	0	R6年2月に外部評価を実施（よこはま発達グループ）し、その結果を受け、コンサルテーションを3回実施して改善につなげた	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	0	毎月第一木曜日に実施している	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0	0		支援プログラムの公表は、R7年3月までに整備する予定
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	9	0	0	必要に応じて、フォーマルなアセスメントも実施している	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	0	個別支援会議で、担当する職員を中心にモニタリングを行い、こどもにとって無理のない有意義な計画になるよう、話し合いをしている	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0	0	個別支援会議や日々のミーティングで共有している	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	0	0	インフォーマルなアセスメントは、常時行っている	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	1	0	ミーティングで時間を設けて意見交換をした上で作成している	共通課題を実施するときには、その内容だけでなく、手立てや配慮など詳細に打ち合わせをしている
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	0	毎月の目標を設定することで、固定化しないようにしている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	0	個別活動にも集団活動にも必ずねらいを持ち、支援をしている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0	0	毎日のミーティングの中で、その日に来所するこどもの対応で配慮することなどについて全員で確認している	

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	1	0	支援終了後の直後にできないときには、翌日以降に振り返り、共有している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	0	こどもの様子だけでなく、保護者と話したことも記録に残している	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	0	定期的に見直している	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0	0	時間の都合がつかずときには、児童発達支援管理責任者と担当している職員の2名で参加するようにしている	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	0	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	0	0	契約が終了した後でも、サービス担当者会議に参加し、引継ぎをしている	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	0	0	サービス担当者会議が開催されるときには参加している。また、学校とは書面で共有することもある	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。					
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。					
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。					
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6	2	1	併行通所しているこどもがいるときに、連携をするようにしている	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	8	0	利用の仕方から鑑みて機会を設けることは難しいと考えているが、保護者の希望があれば、実施を検討したい	利用している方は、こどもの特性を受け止めている段階であり、そのような機会を求めているとは言い難い。保護者の意向を大切にしていきたいと考えている
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	0		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9	0	0	ペアレントプログラムを年に1回、法人の公開セミナーを年に2回実施している		
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	0	見学、体験利用、契約のときに説明をしている	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	9	0	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	0	毎回、面談の時間を設けている	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	1	0	保護者会は年に2回、その他に就学準備の会、先輩ママに話を聞く会、入学準備のミニ講座を開催している。ご家庭の事情に応じて、きょうだいの同伴を受け入れている	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	0	0	虹っ子通信（毎月発行） ブログ・SNS（随時） 自己評価（毎年12～1月）HPにて公表	
42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0	0			

	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	9	0	0	法人の隔月発行の会報誌を、小学校や幼稚園、保育所などに発送している	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	1	利用者にも参加いただいて地震・火災想定訓練を実施している。不審者対応訓練は職員のみで実施している。実施後はお便りにてお知らせしている	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0	0	訓練を行った際には、お便りで実施報告とともに必要な情報を掲載している	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	2	0	インテークや契約の際に、こどもの体で心配なことなどを確認している	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	0	0	保護者を通して、指示に基づく対応をしている	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0	0	毎月、点検箇所を確認している	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	0	ヒヤリハットが起こった際は、全員で共有し、対策について話し合いをし、再発を防ぐようにしている	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	0	半年に一度、研修を開催している	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	9	0	0	身体拘束適正化のための指針を作成し、職員で読み合わせをしている。また、契約の際に説明し、了解を得ている	